

**名前** \_\_\_\_\_

- 第6回 天体総合
- 第7回 地学総合
- 第8回 化学（1）～ものの燃焼・ものの溶け方・水溶液の分類～

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック		
	6回	7回	8回
① 次回コアプラス確認テストへ向けての勉強			
② 確認テストの復習用を解く			
③ 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい			
④ 宿題用テキストの基本問題A・基本問題B・練習問題A・演習問題基本編を解く			

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック		
	6回	7回	8回
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く			

発展メニュー（☆）…他教科の宿題が出来て、まだ余裕があるときにやりましょう。

	チェック		
	6回	7回	8回
① 宿題用テキストの演習問題応用編を解く			

■第9回 天体・地学・化学（1） 入試演習

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 次回コアプラス確認テストへ向けての勉強 361～440 人体（2回目）	
② 確認テストの復習用を解く	
③ 宿題用テキストの授業で扱った演習問題の復習	
④ 宿題用テキストの演習問題基本編を解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストの授業で扱わなかった問題を解く	

発展メニュー（☆）…他教科の宿題が出来て、まだ余裕があるときにやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの演習問題応用編を解く	

## 担当より一言

春期講習中の確認テスト範囲は、  
第6回 101～174 天体、第7回 175～211 地層、第8回 212～264 気象、第9回 101～264 復習です。  
普段よりも授業の間隔が短いので、確認テストの準備を最優先に行ってください。

それ以外のメニューは必ずしも次の日までにやってくる必要はありません。授業のない日なども利用して1学期の初回授業までに終わらせることができるように計画的に取り組みましょう。

宿題に取り組む際は、第6回から第9回の基本メニューがすべて終わってから各回の応用メニューに進み、さらに余裕があれば発展メニューへ進む、というように、1つの単元をまとめてやるのではなく各回の基本メニューを通して全単元の復習ができるように取り組んでください。

※第6回宿題演習問題応用編4の問3の解答に誤りがありました。以下訂正と解説になります。

誤：ウ  
正：エ

東経が5度東にずれると、同時刻でも星座は5度西に見えます。  
1日に星は約1度西へ動くため、東経135度の位置で使うためにつくられた星座早見を東経140度の位置で使う場合には5日後にずらして使う必要があります。

※第1回理科G模試の解説2問4(2)につきまして誤りがありました。以下お詫びして訂正いたします。

誤：葉の裏=2.1  
茎 =18.2

正：葉の裏=18.2  
茎 =2.1